

トラノコ・ファンドⅢ

愛称：大トラ DAI-TORA



追加型投信／内外／資産複合

第2期

決算日：2019年3月20日

作成対象期間

2018年3月21日～2019年3月20日

| 第2期末（2019年3月20日） | |
|------------------|---------|
| 基準価額 | 10,494円 |
| 純資産総額 | 319百万円 |
| 騰落率 | 2.0% |
| 分配金合計 | 0円 |

(注) 以下本書において、騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入しております。

(注) 以下本書において、純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「トラノコ・ファンドⅢ 愛称：大トラ」は2019年3月20日に第2期決算を行いました。

当ファンドは、様々な資産クラスに対して分散投資を行い、リターンを重視した最適ポートフォリオを構築することにより、リスク相応のリターンの獲得を目指した運用を行っています。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

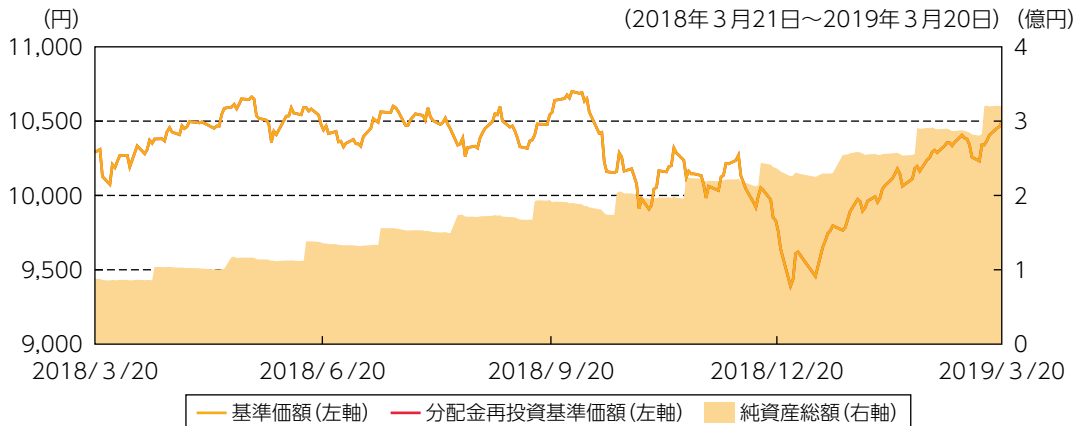
- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書（全体版）に記載しています。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めています。弊社ホームページの「ファンド情報」において閲覧およびダウンロードすることができます。
- 運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される場合は、販売会社までお問い合わせください。

TORANOTEC
ASSET MANAGEMENT



運用経過

期中の基準価額等の推移



第2期首：10,291円

第2期末：10,494円 (既払分配金0円)

騰落率： 2.0% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

「基準価額」って？

ファンドの値段のことを基準価額といいます。また取引を行う際の単位があり、それを「口(くち)」と呼びます。1口=1円からスタートし、その後、運用の成果により変動します。当ファンドを含む多くのファンドは1万口当たりの基準価額を公表しています。

基準価額の主な変動要因

当ファンドの当期末基準価額は10,494円、期首から+203円となりました。米国を中心とする貿易摩擦等で関係国経済の先行き不安から輸出の多い日本の株式ETFが値下がりしましたが、米国株式ETF自体は値上がりしました。また、世界的に金融緩和の継続もしくは債券への資金回帰を見込んだ動きが拡がって主要国債券ETFや出遅れ感のあった日本REITが値上がりしたことなどから、結果的にプラスとなりました。

(上昇要因)

- ・ 主要国債券ETFの値上がり：世界的な金融緩和（金利引下げ）が続き、債券への資金回帰を見込んだ動きが拡がりました。
- ・ 米国株式ETFの値上がり：米中貿易摩擦問題の激化を受けて値下がりする場面もありましたが、金融引締め（金利引上げ）が停止されたことが好感されました。
- ・ 日本REITの値上がり：海外REITの値上がりに出遅れていた日本REITが、割安感から海外投資家を買われました。

(下落要因)

- ・ 日本株式ETFの値下がり：貿易摩擦など関係国経済の先行不安で、貿易への依存度が高い日本の株式ETFが売られました。

1万口当たりの費用明細

(2018年3月21日～2019年3月20日)

| 項目 | 当期 | | 項目の概要 |
|-------------|---------|------------|--|
| | 金額 | 比率 | |
| (a) 信託報酬 | 円 33 | % 0.324 | (a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、10,292円です。 |
| (投信会社) | (28) | (0.270) | ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、基準価額の算出、運用報告書等各種書類の作成等の対価 |
| (販売会社) | (－) | (－) | 運用報告書等各種書類の交付、取引口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| (受託会社) | (6) | (0.054) | ファンド財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価 |
| (b) 売買委託手数料 | 18 | 0.170 | (b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 |
| (投資信託証券) | (18) | (0.170) | 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (c) 有価証券取引税 | 0 | 0.000 | (c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 |
| (投資信託証券) | (0) | (0.000) | 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (d) その他費用 | 31 | 0.302 | (d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| (保管費用) | (20) | (0.193) | ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| (監査費用等) | (11) | (0.110) | ・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、弁護士費用、法定提出書類の作成等に要する費用 |
| 合計 | 82 | 0.796 | |

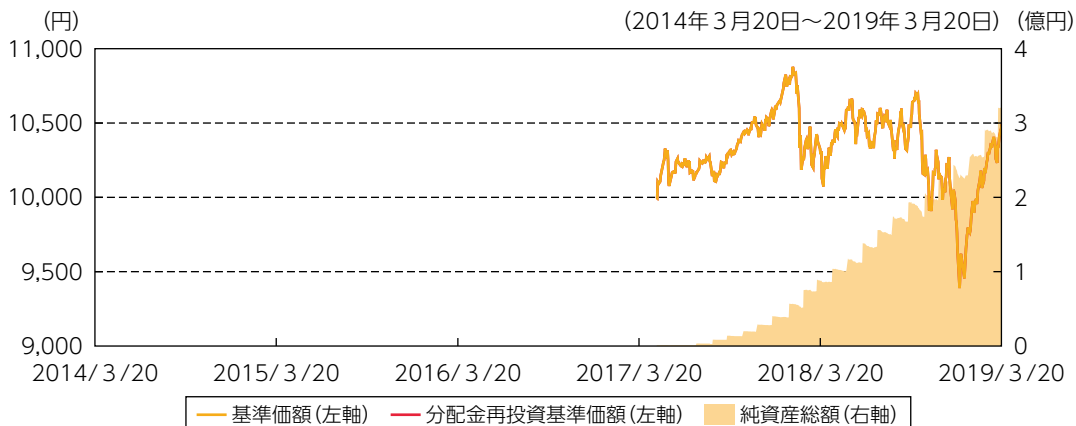
(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

最近5年間の基準価額等の推移



(注) 当ファンドは運用期間が5年未満のため設定来の推移を表示しております。

(注) 当ファンドの目的・特色に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数との対比グラフは表示してありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

| 決算日 | | 2017年4月24日 設定日 | 2018年3月20日 決算日 | 2019年3月20日 決算日 |
|--------------|-------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 基準価額 | (円) | 10,000 | 10,291 | 10,494 |
| 期間分配金合計 (税込) | (円) | — | 0 | 0 |
| 分配金再投資騰落率 | (%) | — | 2.9 | 2.0 |
| 純資産総額 | (百万円) | 1 | 87 | 319 |

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2018年3月20日の騰落率は設定当初との比較です。

投資環境

(2018年3月21日～2019年3月20日)

<株式市場>

トランプ大統領が貿易赤字解消のために起こした「貿易摩擦」と、「米国の金融引締め（金利の引上げ）」に左右される一年でした。例えば、米国と他国の貿易交渉が順調な月や、米連邦準備制度理事会（F R B）が金融引締めの停止を明言した月などは、主要株式市場も値上がりしましたが、金利引上げのあった10月と米中貿易摩擦問題が激しさを増した12月には大幅に値下がりしました。前期末に比べて、米国市場は上昇、欧州市場は横ばい、日本市場は下落となりました。

<債券市場>

米連邦準備制度理事会（F R B）が2018年に金利の引上げを4回行ったため、米国債券は年後半まで価格が下がり続け、その他の主要国債券も安い水準で横ばいとなりました。しかし、貿易摩擦問題が深刻になり、世界経済の先行きが不安になると債券価格はじりじりと上昇（金利は低下）し始め、F R Bの金融引締めの停止でさらに大幅に債券価格は値上がりしました。結局、一年を通じて主要国債券は概して値上がりしました。

<REIT市場>

米国の長期金利が上昇すると不動産購入のための借入れコストが上昇するうえ、利回りの観点からREITに投資する妙味が低減することから、2018年中、先進国REITは徐々に値下がりしました。しかし、2019年に入ってF R Bの金融引締め停止が明確になってからはREIT投資への回帰が活発になり、結果的にほぼ変わらずのところまで価格が回復して期を終えました。その中で、他国のREITに比べて出遅れ感のあった日本のREITは、外国人投資家の買いを集め、期間を通じて値上がりしました。

<商品市場>

2018年はF R Bが継続的に金利の引上げを行ったため、金利を生まない金にとって不利な状況となったことから金は値下がりしました。しかし、貿易摩擦問題が深刻化し、政治不安が高まると金価格は値上がり、F R Bの金融引締め停止の決定を受けてさらに大きく値上がりしました。その結果、年間ではほぼ変わらずのところまで回復しました。

<為替市場>

2018年はF R Bが継続的に金利の引上げを行ったため、ドルが円に対して高くなる傾向が見られ、一時は期初から7円程度のドル高＝円安となりました。しかし、金利引上げが進むにつれてドルは円に対して横ばいの動きへと移行し、さらにF R Bの金融引締めが停止される予想が強まると、ドルは円に対して安くなりました。結果的に3円程度のドル高＝円安に留まりました。

当ファンドの運用経過と結果

(2018年3月21日～2019年3月20日)

当ファンドは、トラノコ・マザーファンドⅢを通じて、世界各国の上場投資信託証券（ETF）等に投資しました。値段の振れ幅（リスク・リターン）に特に注目して運用されるこのマザーファンドは、リターンの獲得を特に重視し、中トラ、小トラのマザーファンドと比べると大きめのリスクとなるように計算されたモデルポートフォリオに従って運用されています。

また、為替リスクに関しては、米ドル建ての実質的外貨建て資産に対して、期中に複数回ヘッジ比率の増減調整を行いました。ヘッジ部分は為替変動リスクが低減されますが、期末現在、ヘッジ比率は59.5%です。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2018年3月21日～2019年3月20日)

当ファンドの目的・特色に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。従って、当ファンドとベンチマークおよび参考指数との対比グラフは表示しておりません。

分配金

(2018年3月21日～2019年3月20日)

直近の市況動向等から複利効果を最大限に享受していただくことが最善であると判断し、当期は分配を見合わせました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税引前)

| | 第2期 | |
|-----------|-----------------------|--|
| | 2018年3月21日～2019年3月20日 | |
| 当期分配金 | - | |
| (対基準価額比率) | - | |
| 当期の収益 | - | |
| 当期の収益以外 | - | |
| 翌期繰越分配対象額 | 493 | |

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

主として「トラノコ・マザーファンドⅢ」に投資し、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。

トラノコ・マザーファンドⅢ

引き続き、運用の基本方針に従い、リターンを重視した最適ポートフォリオを構築することにより、リスク相応のリターンの獲得を目指した運用を行います。

お知らせ

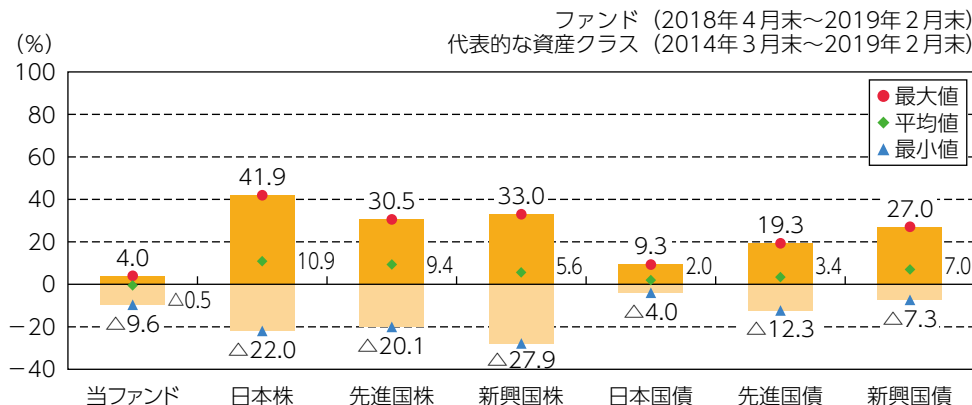
該当事項はございません。

当ファンドの概要

| | |
|--------|--|
| 商品分類 | 追加型投信／内外／資産複合 |
| 信託期間 | 無期限 |
| 運用方針 | <p>◆ファンドは、マザーファンドの受益証券への投資を通じて、実質的に世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）される上場投資信託証券（以下「ETF」といいます。）および上場指標連動証券（以下「ETN」といいます。）に投資することにより、主として国内外の株式、債券、不動産投資信託（REIT）、コモディティ、金利等に投資します。</p> <p>◆マザーファンドの受益証券の組入比率は、原則として高位を保ちます。</p> <p>◆マザーファンドにおいて、原則として、米ドル建ての実質的外貨建資産に対して0%～100%の範囲で、適時、対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。</p> <p>◆外国為替予約取引は、ヘッジ目的に限定します。</p> |
| 主要投資対象 | 親投資信託である「トラノコ・マザーファンドⅢ」 |
| 運用方法 | <p>①マザーファンドの受益証券への投資を通じて、実質的に世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）される上場投資信託証券（以下「ETF」といいます。）および上場指標連動証券（以下「ETN」といいます。）に投資することにより、主として国内外の株式、債券、不動産投資信託（REIT）、コモディティ、金利等に投資します。</p> <p>②マザーファンドの受益証券の組入比率は、原則として高位を保ちます。</p> <p>③マザーファンドにおいて、原則として、米ドル建ての実質的外貨建資産に対して0%～100%の範囲で、適時、対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。</p> <p>④資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合もあります。</p> |
| 分配方針 | <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②分配金額は、委託会社が、信託財産の成長に資することを目的に、上記①の範囲内で、基準価額水準、市況動向等を勘案し決定します。従って、必ず分配を行うものではありません。</p> <p>③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p> |

(参考情報)

当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(注) 上記グラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

(注) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

(注) 上記グラフは、上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値について表示したものです。なお、ファンドと代表的な資産クラスのデータの期間が異なりますので、ご留意ください。

出所：Bloombergのデータを基にTORANOTEC投信投資顧問（株）が作成。

<各資産クラスの指数>

日本株……東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株…ダウ・ジョーンズ先進国市場インデックス（円ベース）

新興国株…ダウ・ジョーンズ新興国市場インデックス（円ベース）

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債…FTSE新興国市場ドル建てソブリン債券インデックス（円ベース）

●東証株価指数（TOPIX）とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの指数値及びそこに含まれるデータの正確性、完全性を保証するものではありません。東京証券取引所はTOPIXの算出もしくは公表方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

●ダウ・ジョーンズ先進国市場インデックスとは、S & P ダウ・ジョーンズ・インデックスが開発した株価指数で、世界の先進国で構成されています。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、S & P ダウ・ジョーンズ・インデックスに帰属します。

●ダウ・ジョーンズ新興国市場インデックスとは、S & P ダウ・ジョーンズ・インデックスが開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、S & P ダウ・ジョーンズ・インデックスに帰属します。

●NOMURA-BPI国債とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスで、国債の他、地方債、政府保証債、金融債、事業債および円建外債等で構成されており、ポートフォリオの投資収益率・利回り・クーポン・デュレーション等の各指標が日々公表されます。NOMURA-BPI国債は野村證券株式会社の知的財産であり、ファンドの運用成果に関し、野村證券株式会社は一切関係ありません。同指数の知的財産権とその他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。

●FTSE世界国債インデックスとは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

●FTSE新興国市場ドル建てソブリン債券インデックスとは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2019年3月20日現在)

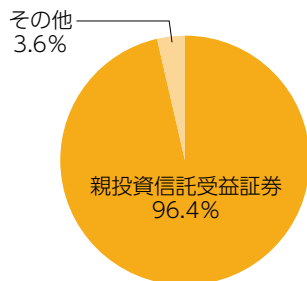
組入ファンド

| | 銘柄名 | 組入比率 |
|---|---------------|-------|
| 1 | トラノコ・マザーファンドⅢ | 96.4% |
| | 組入銘柄数 | 1銘柄 |

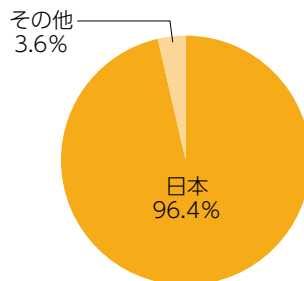
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入ファンドに関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しています。

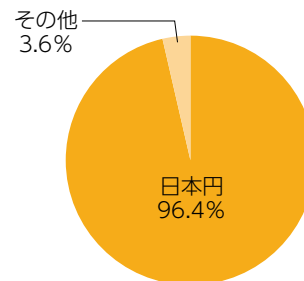
資産別配分



国別配分



通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しています。

(注) その他は、日本円による現金、コール・ローン等を示します。

純資産等

| 項目 | 第2期末 |
|-----------|--------------|
| | 2019年3月20日 |
| 純資産総額 | 319,673,589円 |
| 受益権総口数 | 304,634,303口 |
| 1万口当り基準価額 | 10,494円 |

(注) 当期中における追加設定元本額は313,293,139円、同解約元本額は93,957,364円です。

組入上位ファンドの概要

トラノコ・マザーファンドⅢ



【1万口当たりの費用明細】

| 項目 | 当期 | |
|-------------------------|-------------|-------------------|
| | 2018/3/21 | 2019/3/20 |
| | 金額 | 比率 |
| (a) 売買委託手数料 (投資信託証券) | 18円 (18) | 0.173% (0.173) |
| (b) 有価証券取引税 (投資信託証券) | 0 (0) | 0.000 (0.000) |
| (c) その他費用 (保管費用) | 20 (20) | 0.196 (0.196) |
| 合計 | 38 | 0.369 |
| 期中の平均基準価額 | 10,414円 | |

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。
 (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。
 (注) 上記項目の概要につきましては3ページを参照ください。

【為替ヘッジ比率】

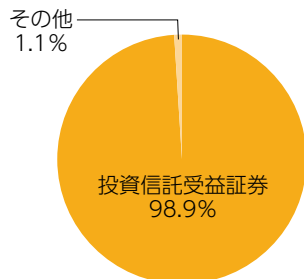
| | |
|--------------|-------|
| 比率 (対米ドル建資産) | 59.5% |
|--------------|-------|

【組入上位10ファンド】

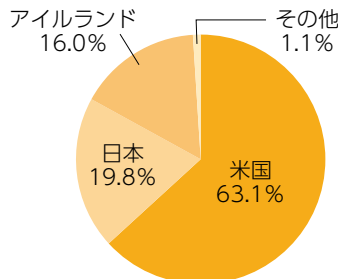
| | 銘柄名 | 投資対象資産 | 通貨 | 国(地域) | 比率(%) |
|---------|--|--------|-----|-------|-------|
| 1 | VANGUARD FTSE DEVELOP EUROPE UCITS ETF | 株式 | ユーロ | 欧州 | 16.0 |
| 2 | TOPIX連動型上場投資信託 | 株式 | 日本円 | 日本 | 14.7 |
| 3 | ISHARES CORE U.S. AGGREGATE | 債券 | 米ドル | 米国 | 9.8 |
| 4 | VANGUARD MID CAP ETF | 株式 | 米ドル | 米国 | 8.9 |
| 5 | VANGUARD S&P 500 ETF | 株式 | 米ドル | 米国 | 8.9 |
| 6 | VANGUARD TOTAL INTL BOND ETF | 債券 | 米ドル | 全世界 | 8.0 |
| 7 | ISHARES JP MORGAN USD EMERGI | 債券 | 米ドル | 新興国 | 6.9 |
| 8 | NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信 | REIT | 日本円 | 日本 | 5.1 |
| 9 | VGRD FTSE ALL WRLD EX US SML CAP ETF | 株式 | 米ドル | 米国 | 5.0 |
| 10 | VANGUARD FTSE EMERGING MARKET | 株式 | 米ドル | 全世界 | 5.0 |
| 組入ファンド数 | | | | 13銘柄 | |

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。
 (注) 組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)に記載しています。
 (注) 国(地域)については発行国もしくは投資国を表示しています。

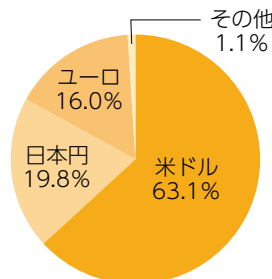
資産別配分



国別配分



通貨別配分



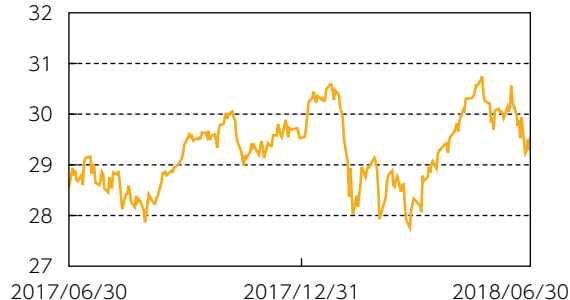
(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。
 (注) 国別配分については発行国を表示しています。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明、組入銘柄に関する詳細な情報等は運用報告書(全体版)をご参照ください。

<ご参考> Vanguard FTSE Developed Europe UCITS ETF

※Vanguard Inc.作成のANNUAL REPORTを基に、TORANOTEC投信投資顧問（株）が作成しています。

【1口当たりの純資産価額の推移】（2017年6月30日～2018年6月30日）
（ユーロ）



Fund Profile (unaudited)

As at 30 June 2018
The Fund Profile does not form part of the Financial Statements.

Investment Objective

Vanguard FTSE Developed Europe UCITS ETF seeks to track the performance of the FTSE Developed Europe Index, a widely recognised benchmark of stock market performance of European developed countries that is composed of the stocks of large- and mid-capitalised companies in developed Europe.

Portfolio Characteristics

| | Fund | FTSE Developed Europe Index |
|------------------------|----------|-----------------------------------|
| Number of Stocks | 583 | 561 |
| Median Market Cap | | |
| Euro | €38.1B | €38.1B |
| British Pounds | £33.7B | £33.7B |
| Swiss Francs | CHF44.2B | CHF44.2B |
| US Dollars | \$44.5B | \$44.5B |
| Price/Earnings Ratio | 14.7x | 14.6x |
| Price/Book Ratio | 1.8x | 1.8x |
| Yield | 3.4% | 3.4% |
| Return on Equity | 12.4% | 12.5% |
| Earnings Growth Rate | 5.4% | 5.4% |
| Turnover Rate | 6% | — |
| Ongoing Charges Figure | 0.12% | — |

Volatility Measures

| | Fund | FTSE Developed Europe Index |
|-----------|------|-----------------------------------|
| R-Squared | 1.00 | 1.00 |
| Beta | 1.00 | 1.00 |

Sector Diversification (% of portfolio)

| | Fund | FTSE Developed Europe Index |
|--------------------|------|-----------------------------------|
| Basic Materials | 7.4% | 7.4% |
| Consumer Goods | 18.2 | 18.2 |
| Consumer Services | 6.5 | 6.5 |
| Financials | 21.2 | 21.2 |
| Health Care | 12.6 | 12.6 |
| Industrials | 14.0 | 13.9 |
| Oil & Gas | 8.3 | 8.3 |
| Technology | 4.8 | 4.8 |
| Telecommunications | 3.2 | 3.2 |
| Utilities | 3.8 | 3.9 |

Market Diversification (% of portfolio)

| | Fund | FTSE Developed Europe Index |
|----------------|-------|-----------------------------------|
| United Kingdom | 29.4% | 29.4% |
| France | 16.5 | 16.5 |
| Germany | 14.9 | 15.0 |
| Switzerland | 12.2 | 12.2 |
| Spain | 4.9 | 4.9 |
| Netherlands | 5.7 | 5.7 |
| Sweden | 4.1 | 4.1 |
| Italy | 4.1 | 4.1 |
| Denmark | 2.5 | 2.5 |
| Belgium | 1.8 | 1.7 |
| Finland | 1.7 | 1.7 |
| Norway | 1.1 | 1.1 |
| Other | 1.1 | 1.1 |

Ten Largest Holdings¹ (% of total net assets)

| | | |
|------------------------------|----------------------|-------|
| Royal Dutch Shell plc | Integrated Oil & Gas | 3.2% |
| Nestle SA | Food Products | 2.5 |
| HSBC Holdings plc | Banks | 2.0 |
| Novartis AG | Pharmaceuticals | 1.8 |
| Roche Holding AG | Pharmaceuticals | 1.7 |
| TOTAL SA | Integrated Oil & Gas | 1.6 |
| BP plc | Integrated Oil & Gas | 1.6 |
| Unilever | Personal Products | 1.6 |
| British American Tobacco plc | Tobacco | 1.2 |
| SAP SE | Software | 1.2 |
| Top Ten | | 18.4% |

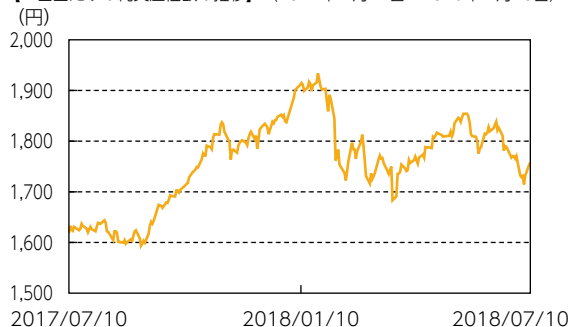
Investment Focus

| Style | Value | Blend | Growth |
|------------|-------|-------|--------|
| Market Cap | | | |
| Large | | | |
| Medium | | | |
| Small | | | |

<ご参考> TOP I X連動型上場投資信託

※野村アセットマネジメント作成の請求目論見書を基に、TORANOTEC投信投資顧問（株）が作成しています。

【1口当たりの純資産価額の推移】（2017年7月11日～2018年7月10日）



（2018/7/31現在）

銘柄別投資比率（上位）

| 順位 | 銘柄 | 業種 | 投資比率 (%) |
|----|-------------------|--------|-------------|
| 1 | トヨタ自動車 | 輸送用機器 | 3.5 |
| 2 | 三菱UFJフィナンシャル・グループ | 銀行業 | 1.9 |
| 3 | ソフトバンクグループ | 情報・通信業 | 1.6 |
| 4 | ソニー | 電気機器 | 1.5 |
| 5 | 日本電信電話 | 情報・通信業 | 1.4 |
| 6 | 三井住友フィナンシャルグループ | 銀行業 | 1.3 |
| 7 | 本田技研工業 | 輸送用機器 | 1.2 |
| 8 | キーエンス | 電気機器 | 1.1 |
| 9 | KDDI | 情報・通信業 | 1.1 |
| 10 | みずほフィナンシャルグループ | 銀行業 | 1.0 |

（1）【貸借対照表】

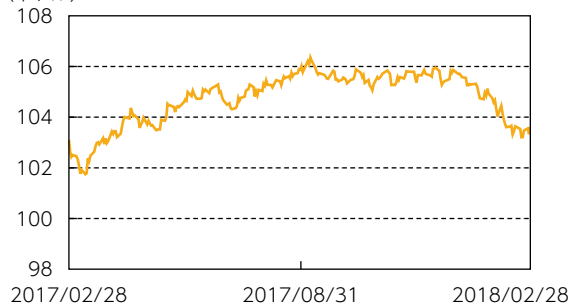
| | （単位：円） | |
|-----------------|------------------------|------------------------|
| | 第16期 （2017年7月10日現在） | 第17期 （2018年7月10日現在） |
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| コール・ローン | 633,821,087,712 | 855,458,816,957 |
| 株式 | 5,159,158,835,900 | 7,574,174,835,080 |
| 新株予約権証券 | 11,891,400 | - |
| 派生商品評価勘定 | 282,355,580 | - |
| 未収入金 | 429,563,100 | 80,835,987,810 |
| 未収配当金 | 5,631,885,859 | 9,397,816,341 |
| 未収利息 | 15,705,228 | 20,266,169 |
| その他未収収益 | 389,465,150 | 489,970,619 |
| 差入委託証拠金 | 3,877,844,100 | 11,030,304,540 |
| 流動資産合計 | 5,803,618,634,029 | 8,531,407,997,516 |
| 資産合計 | 5,803,618,634,029 | 8,531,407,997,516 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 派生商品評価勘定 | 10,185,900 | 4,027,416,510 |
| 未払金 | 89,163,598 | 1,405,131,000 |
| 未払収益分配金 | 82,064,903,336 | 133,901,449,987 |
| 未払受託者報酬 | 1,173,257,958 | 1,842,845,283 |
| 未払委託者報酬 | 2,174,051,224 | 3,447,848,738 |
| 未払利息 | 863,212 | 1,729,198 |
| 有価証券貸借取引受入金 | 513,172,019,408 | 675,567,464,552 |
| その他未払費用 | 623,780,119 | 963,620,706 |
| 流動負債合計 | 599,308,224,755 | 821,157,505,974 |
| 負債合計 | 599,308,224,755 | 821,157,505,974 |
| 純資産の部 | | |
| 元本等 | | |
| 元本 | 3,945,428,045,000 | 5,487,764,343,750 |
| 剰余金 | | |
| 期末剰余金又は期末欠損金（△） | 1,258,882,364,274 | 2,222,486,147,792 |
| （分配準備積立金） | 81,068,774 | 201,452,368 |
| 元本等合計 | 5,204,310,409,274 | 7,710,250,491,542 |
| 純資産合計 | 5,204,310,409,274 | 7,710,250,491,542 |
| 負債純資産合計 | 5,803,618,634,029 | 8,531,407,997,516 |

<ご参考> iSHARES® CORE U.S. AGGREGATE BOND ETF

※BlackRock作成のANNUAL REPORTを基に、TORANOTEC投信投資顧問（株）が作成しています。

【1口当たりの純資産価額の推移】（2017年2月28日～2018年2月28日）

(米ドル)



【費用比率】

(2017年2月28日～2018年2月28日)

| 項目 | 比率 (%) |
|-----------|--------|
| エクスペンスレシオ | 0.04 |

(注) エクスペンスレシオは、当期中の平均資産残高に対する運用その他の経費の比率を表示しています。

ASSETS

| | |
|---|-------------------------|
| Investments in securities, at cost: | |
| Unaffiliated | \$55,429,281,675 |
| Affiliated (Note 2) | <u>7,559,240,492</u> |
| Total cost of investments in securities | <u>\$62,988,522,167</u> |
| Investments in securities, at fair value (including securities on loan ^a) (Note 1): | |
| Unaffiliated | \$54,533,189,173 |
| Affiliated (Note 2) | <u>7,559,058,888</u> |
| Cash | 2,569,141 |
| Receivables: | |
| Investment securities sold | 1,444,509,815 |
| Due from custodian (Note 4) | 13,231,534 |
| Dividends and interest | 297,733,909 |
| Due from broker for TBA collateral | <u>20,021,000</u> |
| Total Assets | <u>63,870,313,460</u> |

LIABILITIES

| | |
|--|----------------------|
| Payables: | |
| Investment securities purchased | 8,621,927,129 |
| Collateral for securities on loan (Note 1) | 360,068,590 |
| Capital shares redeemed | 172,775,880 |
| Investment advisory fees (Note 2) | <u>1,594,195</u> |
| Total Liabilities | <u>9,156,365,794</u> |

NET ASSETS

| | |
|-------------------------------------|-------------------------|
| NET ASSETS | <u>\$54,713,947,666</u> |
| Net assets consist of: | |
| Paid-in capital | \$55,758,905,022 |
| Undistributed net investment income | 99,470,063 |
| Accumulated net realized loss | (248,153,313) |
| Net unrealized depreciation | <u>(896,274,106)</u> |
| NET ASSETS | <u>\$54,713,947,666</u> |

Shares outstanding^b 512,700,000

Net asset value per share \$ 106.72

NET INVESTMENT INCOME

| | |
|---|----------------------|
| Dividends — affiliated (Note 2) | \$ 75,032,668 |
| Interest — unaffiliated | 1,098,946,950 |
| Interest — affiliated (Note 2) | 1,157,354 |
| Securities lending income — affiliated — net (Note 2) | <u>1,580,784</u> |
| Total investment income | <u>1,176,717,756</u> |

EXPENSES

| | |
|---|----------------------|
| Investment advisory fees (Note 2) | 24,422,972 |
| Proxy fees | <u>959,396</u> |
| Total expenses | 25,382,368 |
| Less investment advisory fees waived (Note 2) | <u>(5,058,901)</u> |
| Net expenses | <u>20,323,467</u> |
| Net investment income | <u>1,156,394,289</u> |

NET REALIZED AND UNREALIZED GAIN (LOSS)

| | |
|--|------------------------|
| Net realized gain (loss) from: | |
| Investments — unaffiliated | (117,502,182) |
| Investments — affiliated (Note 2) | (356,709) |
| In-kind redemptions — unaffiliated | <u>2,738,611</u> |
| Net realized loss | <u>(115,120,280)</u> |
| Net change in unrealized appreciation/depreciation on: | |
| Investments — unaffiliated | (971,649,506) |
| Investments — affiliated (Note 2) | <u>(2,231,395)</u> |
| Net change in unrealized appreciation/depreciation | <u>(973,880,901)</u> |
| Net realized and unrealized loss | <u>(1,089,001,181)</u> |
| NET INCREASE IN NET ASSETS RESULTING FROM OPERATIONS | <u>\$ 67,393,108</u> |

^a Securities on loan with a value of \$348,951,609. See Note 1.

^b No par value, unlimited number of shares authorized.

TORANOTEC

ASSET MANAGEMENT